

追加配布資料2

共同生活援助事業所 個別支援計画（案）

利用者氏名：福祉 知朗さん

作成年月日 / /

サービス等利用計画の総合的な方針：グループホームでは、生活上の様々な経験を積み、就労継続支援B型では、仕事を継続するためのコツを身に付けて自信をつける。また生活上のことを相談できる力を身に付けることや、生活上の楽しみを見つけることで「自分のことは自分でできるようになる」という目標が達成できるよう支援する。

到達目標

掃除や洗濯，未調理など生活していく上での力をつけて，自分のことは自分でできるようになることを目指す。

長期目標（内容・期間等）

①掃除や洗濯，調理など生活していく上での力や生活リズムを身に付ける。②わからないことや困りごとは相談して解決できるようになる。③この間に見つけた生活上の楽しみを続ける。

短期目標（内容・期間等）

①グループホームの生活に慣れる。②決まった時間に起きる。③困りごとは相談する。④生活上の楽しみを見つけるための相談をする。

具体的な到達目標及び支援計画等

具体的到達目標	本人の役割	支援内容 (内容・留意点等)	支援機関 (頻度・時間・期間等)	担当者	優先 順位
自分でできることを増やしていきたい	掃除や洗濯，調理など，まずはできることからやってみます。わからない時には，山野さん，田畑さんに相談します。	調理器具の使い方や料理の作り方，洗濯機の使い方や洗濯ものの干し方，掃除機のかけ方などを丁寧に教えます。	毎日	山野（世話人） 田畑（生活支援員）	3
朝起きる時間を決めて，自分で起きて，仕事に行けるようになりたい。	目覚ましをかけて，自分で決められた時間に起きられるようにします。	目覚ましが続いていて，起きてこない時には，職員が声をかけさせてもらいます。 起きられない時間が続くようであれば，眠前薬の時間を相談します。	月～金の朝7時頃	山野（世話人） 田畑（生活支援員）	2
生活上のわからないことや困りごと相談できるようにになりたい。	わからないことや困りごとは早めに相談します。まずは，毎日の出来事を山野さん，田畑さんに話すことから始めます。	わからないことや困りごとは，いつでも話を聞きます。 まずは，毎日の出来事について話を聞きます	・わからないとき，困ったときはいつでも ・毎日 夕方 5時頃	山野（世話人） 田畑（生活支援員）	1
楽しみを見つけない。	昆虫等の趣味や，友だち活動等の生活上の楽しみについて話をします。	知朗さんが，楽しいと思うことを一緒に探したいと思います。	第2・第4土曜日 朝 10時	喜多石（サビ管）	2

上記の計画書に基づきサービスの説明を受け、内容に同意しました。

令和 年 月 日

利用者氏名 印

サービス管理責任者 氏名 喜多石 照世 印